

第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会 広報

Table of Contents

第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会 広報	1
【本大会はハイブリッド形式・オンデマンド配信いたします！！】	2
応募演題に関する倫理規定への配慮	3
オンライン登録システムについて	5
指定テーマ演題の募集	8
日本正常圧水頭症学会会員になりませんか	9
演題登録開始と御礼	10
演題募集期間延長	10
演題応募の御礼 1	12
演題応募の御礼 2	13
ポスターについて	15
一般演題（口演）発表者の方へ	16
ポスター発表者の方へ	17
シンポジスト・講演の方へ	19
若手奨励賞	20
情報交換会	21
インスタグラムあり	22
抄録集（冊子版）	23
「天童温泉への絶対お勧めアクセス決定打」	24
山形へのアクセスのあれこれ（特に、山形新幹線が止まったとき対策あり）	24

第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会 (27th NPH 学会) に演題応募すると

発信：ご自身の研究、症例からの学びを広める機会です（ご発表の方は基本現地でお願いします。ご事情のある方は、オンライン発表にできるだけ対応しますので要相談）

ハイブリッド形式、オンデマンド聴講：対面とオンラインの両方の講演を聴講し、参加者と研究を共有し、後日ビデオで勉強し直すことができます

専門家からのフィードバック：この分野を牽引する専門家と意見を交わすことができます

貢献と評価：この分野の診療と研究の発展へ貢献し、実績を積むことができます

ネットワーキング：診療を連携する仲間、将来の共同研究者とのつながりを築くことができます

育成：（だいたい）若手奨励賞があります。年齢不問でどなたでも応募でき、本学会に初応募の方は何歳でも「若手」とします。

キャリアアップ：新たな共同研究や専門家としての機会を追求できます

山形：土地の力（美味しい空気、冷たい水、温泉）、山形と天童の文化、地域の人の良さ、食の素晴らしいを体験することができます（これは現地参加をおすすめします）

【本大会はハイブリッド形式・オンデマンド配信いたします！！】

ハイブリッド：現地発表 + オンライン発表 + オンライン質疑応答

オンデマンド：後日、期間限定、参加登録者限定で全演題の動画を見られるしくみ
(ただし、発表者がオンデマンド配信に承諾されなかった演題は除きます)

そしてオンデマンドは、ただ動画が流れるだけではないんです。動画には演者の方のお名前、演題名、セリフのテロップが出るようにします。かなり見やすいと思います。

遠くて参加や聴講をあきらめる方がいるのではないかという心配と、若い先生は、自分もそうでしたが、なかなか何日もお休みが取れず来れないのではないかという親心？と、できれば現地に来ていただきたいという山形大使としての思いと、（そして予算と・・・）いろいろ葛藤がありましたが、

本大会はハイブリッド形式・オンデマンド配信いたします！！

決心はついていましたが、ここに発表いたします！

山形、天童に来て来て来てという思いはございますが、諸事情あって現地参加がご無理な場合は、オンラインご参加（聴講）、オンデマンド聴講でどうぞご参加ください。
(参加登録が必要です 10月1日～オンラインで登録開始)

現地参加の方も、後日オンデマンド聴講はもちろんできますので、見逃した、聞けなかった講演をどうぞ後でゆっくりと聞いてください。

* 当日は2会場ですので、実は私、会長自身が、当日のすべてのご講演・発表を聞けるわけではないので、「聞きたい▲◎どうしたらいいんだ□○■！！」と悩んでおりました。

自分のためにも、オンデマンドの仕組みが欲しいと思いました、本大会の運営会社エルのお得意技がこのシステムなので、お願いすることにしました！

第27回日本正常圧水頭症学会学術集会では、現地の楽しさも、オンライン・ハイブリッドの利便性もご用意いたします。

応募演題に関する倫理規定への配慮

本学会も例年使用している、「日本脳神経外科学会学術総会用システム」では、演題登録画面にて倫理審査の要否、および要の場合に倫理審査番号の入力を求めるようになっています。2025年8月下旬に脳神経外科学会から、関連学会である本大会でも同様の演題登録時の倫理対応を促すよう、通知がありました。しかし、第27回日本正常圧水頭症学会学術集会では、すでに演題募集期間まで2ヶ月を切っており、応募を検討さ

れている皆様のご対応が困難な場合も想定されます。これを受け、本年度では、倫理的配慮について「励行」とさせて頂きます。

以下のサイトに詳細がございます。

発表演題についての倫理規定の確認

日本脳神経外科学会 「人を対象とする生命科学・医学系研究の学会発表や論文投稿において遵守すべき倫理指針」

日本脳神経外科学会 「症例報告を含む医学論文及び学会発表における患者プライバシー保護に関する指針」

日本脳神経外科学会「人を対象とする生命科学・医学系研究の学会発表や論文投稿における倫理 チェックリスト」

脳神経外科学会の HP にある「演題登録時の倫理規定に関する QA_2023.9.1 修正-1.pdf」より

倫理規定 Q & A

特に質問が多いと考えられるものは、以下に抜粋しました。（ここでの本学会というのは「脳神経外科学会のこと、第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会もこれに準じます）

Q : **症例報告は倫理審査委員会での審査が必要ですか？**

A : **本学会では、症例報告は症例数にかかわらず、研究目的の侵襲や介入がなく、薬物動態解析や観察研究の分析手法（比較検討や統計解析等）などを含まないものとします。** 症例報告の場合、倫理審査委員会の審査は必ずしも必要でありませんが、本学会 HP の「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」や、個人情報保護法を遵守してください。これらに抵触する可能性のある症例 報告は、倫理審査委員会の審査が必要な場合があります。侵襲や介入等、研究を目的とする行為を伴う場合や、比較検討・統計解析を行っている場合は、対象症例数にかかわらず、倫理審査委員会の承認が必要です（例えば、体内 薬物動態の検討は 1 例でも症例報告とはならず、倫理審査が必要なことがあります。また、ある要因に伴う事象を 8 例で検討した場合、それをその要因がない historical control と比較解析するような場合も、症例報告とはならず、倫理審査が必要です）。

本学術集会では、テーマを指定しての演題を募集いたします。臨床をしている方なら、どなたでも演題が応募できるようなテーマとなっています。全国の方が集うからこそ議論ができるのではと思っております。奮ってご応募をお願いいたします。

オンライン登録システムについて

今回、脳神経外科学会のシステムを使っていないため、

今まで脳神経外科学会のシステム上で自動登録（メールアドレスなど）されていた先生にはご不便をおかけしており申し訳ありません。

3Dセキュア対応していないクレジットカードでの支払い限定ですので、登録のしにくさのご指摘がありました。その場合、ご面倒ですが、カード会社の「3Dセキュア」対応のお手続き（たいていオンラインで可能）をしていただく、もしくは、決済方法の2の銀行振込をお願い申し上げます。

初めて3Dセキュアを使ったとき「うわ、めんどくさ・・」と思いました。でもカードの番号が盗まれればいろいろなサイトで使い放題になってしまうのを防ぐのには、致しかなしなのでしょうか。

<参加登録等の決済方法> 2通り用意しています。

1、クレジットカード

セキュリティ強化のため、27th NPH サイトで決済する前にカード会社事に「3Dセキュア」を使う手続きが必要です

3Dセキュア（[本人認証サービス](#)）とは、インターネットショッピングでのクレジットカード不正利用を防ぐための追加認証サービスです。決済時にカード番号などの情報に加え、事前に設定したパスワードやワンタイムパスワード、生体認証などで本人確認を行うことで、第三者によるなりすましを防ぎます。2025年3月末を目処に、すべてのECサイトでの3Dセキュア2.0（[EMV 3-Dセキュア](#)）導入が義務化されています。

JCB では (<https://www.jcb.co.jp/security/jsecure/index.html>)

VISA では (三井住友 VISA カードでの説明 https://www.smbc-card.com/mem/for_vpointapp/howto/security.jsp)

ダイナースクラブ

(https://www.diners.co.jp/ja/usage/3d_secure/new_registration.html)

楽天カード (<https://www.rakuten-card.co.jp/security/3d-secure/>)

基本、各カード会社ごとに、オンラインサイトでの事前登録が必要です。

(27th NPH サイトで決済する前に必要)

3D セキュアの仕組み

1. **カード情報の入力:** オンラインショッピングサイトで、クレジットカードの番号、有効期限、セキュリティコードなどを入力します。
2. **本人認証の実行:** サイトのシステムが不正利用の可能性があると判断した場合、またはカード保有者の設定によって、本人認証が求められます。
3. **認証情報の入力:** 事前に登録している ID・パスワード、[ワンタイムパスワード](#) (SMS で届く使い捨てパスワード)、またはデバイスの生体認証などを入力します。
4. **認証完了:** 正しい認証情報が入力されると、本人確認が完了し、安全に決済が実行されます。

2、銀行振込

3D セキュア対応のクレジットカードをお持ちでない場合などは、銀行振り込みが可能です。

銀行名 山形銀行
支店名 南山形支店 (店番号 108)
普通預金
口座番号 556971
銀行口座名義：第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会大会長伊関千書

(ダイニジュウナナカイニホンセイジヨ)と表示されるかと思います。

<らくらくカンファ、なんぞや>

例年の脳神経外科学会のシステムは、使い慣れている方もおられるのですが、

演題登録が少ししにくい（半角カナでフリガナを姓と名と別に入れるとか、共同演者 10 名?縛りとか）、樹氷ツアーナなどの参加登録時のオプションが入れられない

といった不便がございまして、

↓

今回別のシステムを選びました。またカード決済に関してはいまできる最大の安全をと
いうことで不便と便利と安全性とのバランスを何とか取ろうと試みております。

ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

指定テーマ演題の募集

私の地域での診療連携の実際

～「認知症診療医と脳神経外科医との円滑な診療連携構築に役立つ知見（數井班研究）」を踏まえて～

ねらい：地域、施設、医師やスタッフの配置、患者さん側の事情などによって、診療連携は大きく左右されます。そして、水頭症・ハキム病（iNPH）診療はその影響を大きく受けやすい分野です。患者一臨床（医）のワンペアでは完結しないのは、臨床の皆様がご存知の通りです。

2023年に全国の脳神経外科（施設）を対象に実施された「iNPHに関する診療調査」によってその診療連携の実態が明らかになりました（厚生労働省科学研究費補助金事業、數井班研究（1））。結果は「iNPH 手引き書（2）」の第5章に収載され、NPH学会ホームページでも参照することができます（3）。

本シンポジウムでは、改めて手引き書第5章の全国の診療連携の実情とご自分の地域と照らし合わせ、各先生方や医療者の皆様が、ご自分が活躍される地域でさらにより診療連携を構築するための機会となればと願っています。

多数例の診療連携のご経験があっても無くても、その実情なりのご報告とご考察をぜひ「指定テーマ演題」にご応募いただけますようお願いいたします。

指定テーマ演題

手引き書の第5章を参考し、ご自分の地域、施設、医師やスタッフの配置、患者さん側の事情などをご報告、ご考察お願いします。

タイトルには「○○県○○市」と地域名を含めてください。

10分程度のプレゼンテーションですが、合計演題数をみて後日プレゼンテーション時間が変わります

演題登録は一般演題と同様：10月1日～31日

（1）認知症診療医のための『特発性正常圧水頭症の鑑別診断と「アルツハイマー病併存診断、および診療連携構築のための「実践的手引き書と検査解説ビデオ』作成研究

(2) 正式名称：特発性正常圧水頭症（iNPH）と類似疾患との鑑別診断、および併存診断と治療、診療連携構築のための実践的手引き書

<https://jnph.umin.jp/file/guideline20250717.pdf>

(3) <https://jnph.umin.jp/guideline/index.html>

日本正常圧水頭症学会会員になりませんか

参加登録も演題登録いずれも、

日本正常圧水頭症学会の会員でなくても可能です。

ただ、この機会に・・

日本正常圧水頭症学会会員メンバーになりませんか。

<https://jnph.umin.jp/jimu/index.html>

數井裕光理事長ご挨拶はこちら

<https://jnph.umin.jp/about/greeting-kazui.html>

「本学会には、脳神経内科医、老年内科医、リハビリテーション医、神経放射線科医、私のような神経精神科医という臨床分野の者に加え、解剖学、生化学、生理学の先生方、流体力学など工学分野の先生方、さらには様々な医療職やケアの専門家という多彩な人達が集い、治療可能な病態である水頭症をよりよく理解し、診断、治療、リハビリテーション、ケアを向上させようと熱心に考え、熱く議論しています。学会の雰囲気もとても心地よく、風通しもよいと感じております。（數井先生挨拶より）」

初めて参加されるかたも、次の第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会で、熱く考え、
熱く議論する当会員のすがたを見ていただけるのではないでしょうか。

その後、ご入会いただいてもよいのですが、

参加登録は会員のほうが（非会員より）参加費がお安くなる予定です。

学部学生は無料です！

会員になるといいこと！

学びと育成：主に年次学術集会で、この分野の最新の研究と診療を学び、若手にとりましては相談の機会を得ることができます

ネットワーキング：診療を連携する仲間、将来の共同研究者とのつながりを築くことができます

キャリアアップ：新たな共同研究や専門家としての機会を追求できます

演題登録開始と御礼

10月1日より演題登録と参加登録を開始しております。

早速、登録いただいた皆様、どうもありがとうございます。

初日に演題登録をいただける方がいるという、
私が未だ到達したことのない（そして今後も無さそうな）素晴らしい準備の速さを目撃し、感動しております。

また、長靴履いて樹氷ツアーですが、
まだ10名様ほど空きがございます。
樹氷ツアーも、いち早く申し込める皆さん的能力に感嘆いたします。

しかし、ご安心ください。
私のような「揚げパンじゃんけん」は行かなくてもいいかな、
と思うようなタイプの方でも、
まだ美味しいおかずが余っております。

揚げパンじゃんけんの比喩が通じるのは
限られた年代と地域かもしれません。すみません。
残った揚げパンに殺到する元気な一派がいますよね。
私はそれは横目でしらーっと見て、
たまに残って困っている牛乳を引き受け、
う、となりながら飲んでいるタイプでした。

しらーっと派の皆様、もしちょっと長靴履いて樹氷を見てやってもいいかな、
と思いましたらどうぞご登録ください。

お待ちしています。

演題募集期間延長

第27回日本正常圧水頭症学会学術集会（2026年2月14日、15日開催）の演題登録
期間：10月31日→ **11月16日までに延長いたします。**

参加登録は直前まで可能です。

演題数で苦戦！しております。皆様の応募をぜひともお待ちしております。

◎ 演題数と内容に応じて、学会事務局より

演題締め切り 2週間後には、口演発表か、ポスター発表かのどちらかを、先生方に指定してお願いするメールを送付する予定です。

◎ 演題登録時にスライドをアップロードする必要はございません。

(演題登録ページにスライドアップロードの仕組みがあるため、わかりにくくて失礼いたしました。)

◎ 口演発表が後日指定された場合 → 今回、オンライン配信もしますので、前もって配信スライドを取りまとめて、当日の配信の準備をしたいと考えています。

●ビデオ発表が主体のご発表の場合は口演にいたします。

【本大会はハイブリッド開催・オンデマンド配信いたします！！】

お仕事のシフト、子育てや介護といった家庭の事情で今回、現地参加が難しいかたもおられると思います。そういう時期、ありますよね。そんな中、オンラインならば発表できそう、と思っていただける方にもご相談に乗ります。演題登録画面のコメントまたはE-mail: hydroyam.c@tohoku.ac.jp でお伝えください。（オンライン口演またはオンデマンドでのポスター発表となります）

◎ 本年は地方で開催しますため、

最終日の日曜日（2026年 2/15）12:30でプログラム終了予定としております。

(そのため、一般演題の口演の時間があまり取れず、演題数によってはポスター発表をお願いすることを考えております。)

追伸：

今朝もすでに、私の顔を見て、ぎく、とされた方にお会いしました。

「抄録まだで・・・。」

夜勤の方だったので、お仕事おつかれ様です。

頑張って夜勤で水頭症の方も看てくれている看護師さんに、

水頭症ケアの頑張りノウハウを教えてください！（発表もして）、

という圧をかけている私。すみません。

まだ大丈夫です、あと5日間、いまからだと112時間くらいもあります。

あと、内緒ですけど、遅れるときはメールでこっそり言っていただいても、大丈夫ですよ。

**11月16日（日）演題登録が締め切り
「参加登録」は来年の1月末までOKです！**

追伸：演題登録に迷える子羊のかたへ

本日、子羊を見つけました。
演題登録のしかた、のスライドを添付します。
うまく行かないとき、ご覧下さい。

追伸：全国各地から悲鳴メールをいただきしております、

**演題応募締め切りを延長し
11月24日（月・祝）23:59まで**
にいたします。

悲鳴をあげながらも演題作成に取り組んでいらっしゃる
皆様を称えます。
お疲れ様です。

演題応募の御礼 1

第27回日本正常圧水頭症学会学術集会につきまして、
皆様のお陰様で、たくさんの演題応募をいただきました。
誠にありがとうございます。

プログラム委員会でただいま、査読しております。
12月中旬には、
発表形式：「口演でお願いします！」または、「ポスター発表でお願いします！」
のどちらであるか、
日時：発表のお時間、ポスター掲示の時間
をお伝えできると思います。

少々お待ちください。

この度、山形から日本各地に帰宅される時間を鑑み、
2日目（2月15日）日曜日の12：30を学会の終了時間としております。

そのため、口演発表の一般演題のお時間のための枠が少なくなり、
ポスター発表をお願いする方が多くなりそうです。

本学会では、ポスター発表の形式がこれまであまりなかったかと思いますが、
ポスターは、発表時間以外も、多くの方の目に触れられ、
ポスター前での対話が盛り上がることも良い点です。

皆様には、ポスター作成の手間をいただきますが、
ポスターらくらくプランもご用意します。
データをアップロードしていただいたあと、印刷、掲示、撤去まで運営側が行いますので、手ぶらで学会に来ていただけます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

演題応募の御礼 2

このたび、第27回日本正常圧水頭症学会学術集会に
一般演題と、指定テーマ演題を含みまして**一般演題の応募を102題もいただきました。**

また、**公募シンポジウムとして2件**の応募をいただきました。
たくさんのご応募を頂き、誠にありがとうございます。

一般演題以外の確定していたシンポジウムや教育講演を入れますと、お陰様で
合計138題（のべ138講演者）になりました。

たくさんの演題をいただいた結果、例年のNPH学会ではあまりなかった発表形式なのですが、口演ではなく**ポスター発表を66題（66名）**の方にお願いすることになりました。

山形（天童）という、どこにあるの？と言われることもある地に、
風神や雷神がお怒りにならなければ、皆様に来ていただけそうで、本当に嬉しいです。

1日も1年もあっという間に過ぎるなか、ご自分のお仕事をまとめられるという、一人ひとりの離れ業をこんなにもたくさん見せていただけることは、感動的です。

また、演題の他に、多くの個人様や法人様から協賛によるご支援をいただいていることにも深く感謝申し上げます。

ポスターについて

ポスターの利点：交流の自由度、個別度が高い

見る側→じっくり考えながら見られる、ゆっくり個別に質問、意見交換、交流ができる。

講演する側→その演題により興味が高い人に集まって見てもらえる。展示時間のぶんだけ長い発表時間ということになる。

ポスターの欠点：

見る側→脚が疲れる。

講演する側→自分の家では普通は完成しない。印刷の時間をみて早めに完成しないとなる。印刷代がかかる。貼るとき、剥がすときに、椅子から落ちる可能性がある。そして、以下もあります。

恥ずかしいのですが、私自身は、ポスターを作るというよりも運ぶことが苦手で、これまで駅でポスターを2回落としたことがあります。あの筒形が他の荷物と馴染まず、滑り落ちるんですね。直後に気づかず、後で気づいて遺失物センターを探し回るというスリル満点の事態に陥るため、苦手意識が高いです。布印刷で畳む運搬方法もありますが、おそらく余程高価な布でなければ、結構シワが寄りませんか。

それに、今回、慣れぬ吹雪の中を、傘をさして転ばないようにしながら、トランクも持っていたら、これは「ポスターなんて落とすに違いありません」。（え、大丈夫ですか？）

「ポスターらくらくプラン」

お使いになったことがない方が多いかもしれません、ポスター印刷会社の中には、印刷だけでなく掲示、撤去もやってくれる場合があります。通常、東京や大阪の大都市圏であっても、掲示があると2万円～が相場、撤去も含むと3万円～、山形のような地方では、人件費の部分でウン万円になってしまいますが（私の調査による）、今回は、印刷・掲示・撤去込み込みで、11,000円。激安です、ほとんど印刷だけの依頼と同じ価格です。しかも、格安の印刷会社は原稿の入稿のあと、確認できずに印刷に入ってしまいます、当方は印刷会社と最終稿の印刷前の確認が入ります（文字化けないなど）。

これを商売にしたいわけではないですし、強要ではありません。ご自分で出来るかたは、もちろんそれで構いません。ただ、駅や雪道で落としたくない方、吹雪の中を安全

に歩きたい方、椅子に登ったり落ちたりしたくない殿方や姫君、交通により掲示の時間が確保できない方は、是非ご利用ください。

ポスターの作り方（サイズなど）と、らくらくプランの申し込み方が一緒になったPDFは学会HPから見られます。HPからは、ポスターのテンプレートもダウンロードできます。

一般演題（口演）発表者の方へ

発表8分・討論2分です。

発表スライドのアップロードはお済みでしょうか？

今回オンラインでライブ配信+後日オンデマンド配信（承諾者のみ）を行いますので、事前の発表スライドアップロードをお願いしています。

とくに動画が入っているスライドの方は、作動を早めに事務局で確認するとお互いに安心です。

「事前にスライドをアップロードしてくださったら、『助かったで賞』を進呈したいです。」と運営側より。

<発表スライドのアップロードの仕方>

参加登録・演題応募システム（らくらくカンファ）に、各自ログイン

<https://27th-nph.raku-con.com/>



「演題の登録、編集」に入る



ご自分の演題名の右端にある「詳細」をクリック



演題登録編集 のページになる。



ページ中程の、パワーポイントファイル/ポスターファイルアップロードへ
「+ファイルを選択」からスライド（pptファイル）を選択してアップロード

* 万が一アップロードできなかったら、TEL: 022-220-4656
CellPhone: 090-3758-4455 E-mail: info@eel-lhc.com にお尋ねください。

ポスター発表者の方へ

発表 5 分・討論 3 分です。座長の下、プレゼンテーションの時間があります。

ポスターらくらくプラン（ポスターの印刷・持参・掲示・撤去の代行承りサービス）も激安で承っております。

たくさんの演題をいただいた結果、例年の NPH 学会ではあまりなかった発表形式なのですが、口演ではなく**ポスター発表を 66 題（66 名）の方にお願いすることになりました。**

動画あり、と教えてくださった方はなるべく口演に入っていただけるようにしましたが入り切らず、申し訳ありませんが一部の方はポスターをお願いする次第です。

ポスター作るのなんて朝飯前さ、とおっしゃる方もおられると思いますが、例年のように口演を想定していた方にはやりにくくて申し訳ありません。

ポスターの利点：交流の自由度、個別度が高い

見る側→じっくり考えながら見られる、ゆっくり個別に質問、意見交換、交流ができる。

講演する側→その演題により興味が高い人に集まって見てもらえる。展示時間のぶんだけ長い発表時間ということになる。

ポスターの欠点：

見る側→脚が疲れる。

講演する側→自分の家では普通は完成しない。印刷の時間をみて早めに完成しないならない。印刷代がかかる。貼るとき、剥がすときに、椅子から落ちる可能性がある。そして、以下もあります。

恥ずかしいのですが、私自身は、ポスターを作るというよりも運ぶことが苦手で、これまで駅でポスターを 2 回落としたことがあります。あの筒形が他の荷物と馴染まず、滑り落ちるんですね。直後に気づかず、後で気づいて遺失物センターを探し回るというスリル満点の事態に陥るため、苦手意識が高いです。布印刷で畳む運搬方法もあります

が、おそらく余程高価な布でなければ、結構シワが寄りませんか。
それに、今回、慣れぬ吹雪の中を、傘をさして転ばないようにしながら、トランクも持っていたら、これは「ポスターなんて落とすに違いありません」。（え、大丈夫ですか？）

というわけで、ポスター苦手派の方にポスター発表をお願いするために、運営会社とプランを作りました。

「ポスターらくらくプラン」です。

お使いになったことが多いかも知れませんが、ポスター印刷会社の中には、印刷だけでなく掲示、撤去もやってくれる場合があります。通常、東京や大阪の大都市圏であっても、掲示があると2万円～が相場、撤去も含むと3万円～、山形のような地方では、人件費の部分でウン万円になってしまうのですが（私の調査による）、今回は、印刷・掲示・撤去込み込みで、11,000円。激安です、ほとんど印刷だけの依頼と同じ価格です。しかも、格安の印刷会社は原稿の入稿のあと、確認できずに印刷に入ってしまいます、当方は印刷会社と最終稿の印刷前の確認が入ります（文字化けないかなど）。

これを商売にしたいわけではないですし、強要ではありません。ご自分で出来るかたは、もちろんそれで構いません。ただ、駅や雪道で落としたくない方、吹雪の中を安全に歩きたい方、椅子に登ったり落ちたりしたくない殿方や姫君、交通により掲示の時間が確保できない方は、是非ご利用ください。

[ポスターの作り方（サイズなど）と、らくらくプランの申し込み方が一緒になったPDF](#)は学会HPから見られます。

おまけ：ポスターのテンプレートもご用意しており、学会ホームページからダウンロードできます。

○ポスター発表をお願いする各位へのメールにも、ポスター作成やテンプレの案内を添付します。

ポスター作成もどうぞよろしくお願ひいたします。

* 万が一、ポスターを貼る時間がないとき、発表時間にいられず貼るだけになるときは、TEL: 022-220-4656 CellPhone: 090-3758-4455 E-mail: info@eel-llc.com にお知らせください。

ポスターも、後日 3/1-31 のオンデマンド配信とします（オンラインでポスターが閲覧できるようにします）

<発表ポスターのアップロードの仕方>

参加登録・演題応募システム（らくらくカンファ）に、各自ログイン

<https://27th-nph.raku-con.com/>

↓

「演題の登録、編集」に入る

↓

ご自分の演題名の右端にある「詳細」をクリック

↓

演題登録編集 のページになる。

↓

ページ中程の、パワーポイントファイル/ポスターファイルアップロードへ
「+ファイルを選択」 からスライド（ppt ファイル）を選択してアップロード

* 万が一アップロードできなかったら、TEL: 022-220-4656

CellPhone: 090-3758-4455 E-mail: info@eel-llc.com にお尋ねください。

シンポジスト・講演の方へ

添付の日程表にて、発表時間、スケジュールをご確認ください。はじめにお願いした時間より少し変更している場合がございます。

発表スライドのアップロードはお済みでしょうか？

今回オンラインでライブ配信+後日オンデマンド配信（承諾者のみ）を行いますので、事前の発表スライドアップロードをお願いしています。

とくに動画が入っているスライドの方は、作動を早めに事務局で確認するとお互いに安心です。

「事前にスライドをアップロードしてくださったら、『助かったで賞』を進呈したいです。」と運営側より。

<発表スライドのアップロードの仕方>

参加登録・演題応募システム（らくらくカンファ）に、各自ログイン

<https://27th-nph.raku-con.com/>



「演題の登録、編集」に入る



ご自分の演題名の右端にある「詳細」をクリック



演題登録編集 のページになる。



ページ中程の、

パワーポイントファイル/ポスターファイルアップロードへ
「+ファイルを選択」からスライド（ppt ファイル）を選択してアップロード

*万が一アップロードできなかったら、TEL: 022-220-4656

CellPhone: 090-3758-4455 E-mail: info@eel-lc.com にお尋ねください。

若手奨励賞

若手奨励賞に 40 名の方から応募をいただきました。

そのうち 10 名の方に口演を、30 名の方にポスター発表をお願いしています。

[若手奨励賞応募演題一覧はこちらから](#)

審査委員（敬称略）：森悦朗、村井尚之、高橋竜一、宮崎晃一、秋葉ちひろ

表彰式は2月15日（日）12:15-12:30を予定しています。

情報交換会

第27回日本正常圧水頭症学会学術集会は
学生さんの学会参加費は無料です。

2月14日（土）夜の情報交換会19:30開始予定もどうぞご参加ください。

情報交換会は、学生さんも、参加者のご家族様も、参加いただけます。

ホームページからの参加登録時に
らくらくカンファの画面から「情報交換会」も一緒に申し込みます。

情報交換会では、
○山形のおいしい食べ物
○山形のおいしいお酒
があります。

ところで、[山形空港](#)の愛称って
[山形おいしい空港](#)、って言うのはご存知ですか？
おいしい、の形容詞を付けたい食べ物飲み物が多すぎたため、
どれかに決められず、ついに空港に「おいしい」をつけて
終わりにしちゃったのですね。
(たぶん、そうだと伊関は思っている)

というわけで、おいしいものがたくさん。
今度時間があればおいしいもののレポートしたいですが、キリがなくて
(説明をあきらめるのは空港と同じ)。

また、情報交換会にて
山形は花笠まつりが有名ですが、
[山形花笠伝承会たから連](#)
さんが、出演！
本物の花笠おどりだ！
伊関も若かりし頃、たから連に入れていただいて、
花笠おどりに出場したことがあります、
プロ（若柳宝さんら）とは動きが違うことを痛感。
でも楽しかったです～

また、山形大学医学部ピアノ同好会の学生さんによるピアノ演奏もあります！
ピアノ同好会と言いつつ、管楽器メンバーも強いらしい。
サッカーチームとピアノ、
ハンドボール部とビオラ、
とか週に4、5日練習の運動部と兼部している若ものたちの驚異の能力が、
私には信じられません。
水頭症っぽい音楽を演奏してね、と、わけのわからない注文をする会長に対して
君たちはどうするのか。
そんな学生さんたちに会えるのも楽しみ。

情報交換会にも是非、皆様参加してくださいね。

インスタグラムあり

Spotify という音楽アプリが「2025まとめができました！」と、
勝手に今年をまとめてきて焦っています。

27th NPH 学会（山形）までだいたい 2 ヶ月前です。焦る・・。
山形はこの週末にかけて
はじめての積もる系雪のち晴れでした。
12/10（木曜日）に、天童の滝の湯旅館に下見に行ってきましたが、
しっかり吹雪いている時間帯に行ってしまったので焦りました。
そのうち冬が進むと、雪に降られるのが慣れてくるのですが、
はじめての吹雪のときは独特の、
「バチコーカ！」という 1 回の守備が始まる感覚があります。
(ソフトボール経験者)

作っていたのを忘れていた学会インスタグラムに
滝の湯の雪景色を上げました。

[学会ホームページのフロントページを](#)

下の方にたぐるとインスタもちょっと見られます。
インスタのアカウント名 hydroyam の次の行を読んで、びっくり。
「山形来ないと人生損」
過去の自分が書いたようです。

抄録集（冊子版）

さて、講演・演題の抄録集（冊子版）を作成いたしました。
(正式名称「第 27 回日本正常圧水頭症学会学術集会 抄録集」)

抄録集（冊子版）は、日本正常圧水頭症学会の会員には無料で郵送します。
1月末頃にお手元に届くと思います。

非会員で演題応募された方や、追加の抄録集（冊子版）をお求めの方は、
1部 3,500 円にて、オンラインでご購入が可能です。

非会員のかたへ：

会員の研究および診療の発展・発表や交流の場として、また水頭症や関連領域の発展のため、会員を募集しております。本学会の年会費は 5,000 円で（入会金なし）、抄録集（3,500 円）を進呈いたします。

抄録集（冊子版）をご入手されたい場合：

本学会の趣旨に賛同いただけましたら会員になられるか、
もしくは[オンライン参加登録システム](#)より、抄録集をご購入ください。

これから新たに会員になられる場合：

今回は抄録集の郵送手続きが間に合いませんので、
info@eel-lrc.com へ「入会希望」と送信していただき、
2月 14 日、15 日会場受付にて入会手続きの上、現地で抄録集をお受け取りください。

非会員の方で、演題応募をいただいた方へ：

演題応募をいただきありがとうございました。今回、演題登録システムで「会員のみに冊子体を郵送します」と書いていなかったため、紛らわしく申し訳ありませんでした。

なお、[抄録集（電子版）](#)は、学会開始まで HP に掲載できるよう準備しております（掲載時、また広報いたします）。電子版のみで結構、という場合は、掲載までお待ちください。こちらは抄録集（冊子版）よりもページ数が少ないです。

こちらはまさに大寒が近づいてきています。
皆様もご自愛ください。

「天童温泉への絶対お勧めアクセス決定打」

を教わりました。

これが王道です。時刻表を添付します。（ジョルダンより）

私の性質だと思うのですが、前記メールでは曲芸系のルートばかり掘ってしまいました。

山形新幹線は、「**新庄行き**」という、山形駅の先の山形県の北部（最上地方）へ向かう新幹線が1日に10本ほど作られておりまして、

これに乗れば、東京から来る時に乗り換えもなく、一番楽です！天童は終点ではないので、それだけご注意ください。

帰りも、逆区間新幹線である、新庄発東京行きの新幹線だと天童駅から乗られて楽です。

私の研修医時代の大先輩先生なので、鑑別診断の重要なものを挙げていなかったのを諭された気持ちです。

これが、鑑別診断の第一です。

お勧めします。

マイクロバス

天童駅から滝の湯までは**マイクロバス(要事前連絡)**のご利用が可能です。

各自で、どの新幹線で着くか滝の湯に事前にご連絡なさって利用ください。

以下は滝の湯のお問い合わせ先です。

お問い合わせ（9：00～19：00）TEL: 023-654-2211（メールフォーム）

山形へのアクセスのあれこれ（特に、山形新幹線が止まったとき対策あり）

「そんな間違いするわけないけど、しているかもしれない間違い」ばかりを言いますので、大丈夫そうな方は読まずとも大丈夫です。

ただし、いずれも本当にあった事例を踏まえております。

○飛行機でいらっしゃる方へ

意外に？山形県には2つの空港があります。

最寄りは「[山形空港](#)」（東根市）です。タクシーで15分で天童に着きます。

もう一つの庄内空港は自動車道で100キロ離れております。おそらく間違えた場合は天童に来る意欲が消失すると思われます。

どちらも紛らわしく「おいしい空港」を名乗っております。ご注意を。

○東京駅から新幹線に乗る時は、**山形新幹線**の車両に乗りましょう。

何を当たり前のことを、と思われるでしょう。

こんな事情です。

山形新幹線は東京から北上する際に、福島駅までは東北新幹線「やまびこ」を引率して仲良く走ります。それゆえ、東京駅では、山形新幹線とやまびこが[連結された状態](#)で皆さんを待っています。

そして、山形県民は虐げられているので（と、私は思っている）、東京駅ホームの乗り場が、ホームの端っこ、風吹きすさぶ北の端なんです。（同じ目に秋田新幹線利用者も遭っていて、虐げられている兄弟県民だと思います）

ホームの北の端までたどりつけなかったり、間違えたりして、「やまびこ」の車両に乗ってしまいすると、居眠りしているうちに、福島駅で接続が切り離され、山形新幹線は西の線路へ折れて山形へ先に行ってしまい、

「やまびこ」に乗っている貴方様は、まっすぐ北上し、仙台ーそして盛岡に連れていかれてしまいます。

山形新幹線が全席指定になってからは、間違いにくくなつたと思いますが、自由席があったときは、よく間違えている人がいたはず。

ちなみに、山形新幹線と「やまびこ」の接続が離れていくシーンが見られる福島駅ホームの場所は、感動スポットとして、鉄の子供と大人たちがいつも数名が見守っています。鉄分がある方は、福島駅でそのお別れシーンに見とれていると・・あれ、山形新幹線行っちゃった、になりますのでご注意ください。

なお、福島駅には「[連結プリン](#)」なるものも売っています。

○山形駅から天童温泉への行き方

1, **JR 奥羽本線**で行く。

さらっとした一行ですが、トラップがあります。山形駅には、車両にはそれほど特徴のない「仙山線」も静かに待っています。間違えてこちらに乗ると、天童ではなく、仙台へ向かってしまいます。

あと、電車というものは、自分でドアを開けしめするものですので、ご承知おきください。

2, [路線バスで 40 分](#) (D55 荒谷経由天童行き に乗る、他の系統だと時間がかかる)

○仙台駅に降り立っても、実はこれも正解ルート。

仙台と山形は、直線距離で 46.4km。近いでしょう？

話が逸れますが、「[全国の市町村間の直線距離計算アプリ](#)」なるものを公開しているサイトを見つけ、それで算出しました。Google map でもすぐ出てしまうのですが、このアプリを作った心意気、いいぞ。こちらを作成した「[BEPPER ちゃんねる](#)」は、別府を勝手に PR するサイト、だそうです。山形を勝手に PR している私と気が合います。別府ナンプレ、小倉百人一首、平成の大合併、恋する方言変換、等々、しぶいアプリを公開しております。

①高速バス：[仙台駅から山形駅へ高速バスが便利です。](#) 10－15 分おきに仙台－山形便が出ています。山形交通バスのドル箱。

②鉄道：仙台から仙山線で山形方面へ。羽前千歳（うぜんちとせ）駅で乗り換えます。奥羽本線（新庄方面）行きに乗り換えて→天童駅へ

（注意：仙山線は天童に止まりませんので、乗り換えが必要です）

このどちらかだと、時間によっては東京から山形新幹線よりも早く、天童に着く時もあると思います。

時折、山形新幹線がくじけることがあります。昨年の 2 月 14 日、山形新幹線は終日止まっていました・・（吹雪、つまり風が強すぎて）。

仙台経由天童ルートをご存知になった皆様には、何も怖いものはありません。もし、山形新幹線が止まっていたら、東北新幹線で仙台に来て、仙台ー山形への高速バスを使ってください。強風時は電車はくじけますので。

山形新幹線、今年は頑張って走ってください（祈）。

○会場は、ほほえみの宿　滝の湯です。

しかし、「滝の湯」がつく温泉は全国に 10 カ所ほどあります。

北海道北見市にも滝の湯温泉があります。北見市に復習に行かれませんように。

今回は「山形県天童市」です。

そんなの間違えないだろと思うでしょう。いやいや、ご注意を。

私、福島県にある「向瀧」という名前の旅館へ間違えて行った経験がございます。2つあったのですね。やめてほしい。こちらも 100 キロほど離れておりまして、子供などは泣き崩れました。

宮城県の仙台 (Sendai) に来るはずが、九州の川内 (Sendai) に行ってしまった外人さんも知っております。

ごちゃごちゃ書きましたが、普通に来られれば、決して複雑なわけではありません。ご安心していらしてください。